

Newsletter



No. 58 1995. 6. 17

〒141 東京都品川区大崎 5-6-2 産能大学内

事務局：

日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL 03-5487-8864

日本教育情報学会 第11回年会のご案内 (第3報)

先にご案内いたしましたように、日本教育情報学会第11回年会を次のとおり開催いたします。会員各位のご参加をお願いいたします。

テ ー マ 新世紀の教育と情報・コンピュータの可能性

期 日 1995年 8月17日(木)・18日(金)

会 場 ルビノ京都堀川(旧名称京都堀川会館)～全館冷房完備です
京都市上京区東堀川通下長者町(Tel. 075-432-8161) (P 2参照)

日 程

8月17日(木)	8月18日(金)
10:00～12:00 一般研究Ⅰ	10:00～12:00 課題研究
13:30～14:00 総 会	13:30～15:00 一般研究Ⅱ
14:00～16:30 シンポジウム	15:10～16:30 一般研究Ⅲ
17:30～19:30 懇 親 会	

参加申込 同封いたしました年会参加申込書(郵便振替用紙)に必要事項をご記入の上、8月4日(金)までに参加費用を添えて郵便局からお申込みください。なお、参加費には、論文集1冊の代金が含まれます。

*郵便振込用紙の「振込人住所」の欄にお書きになった住所を、今回の年会に関する通信の連絡先とさせていただきますので、ご自宅か勤務先の住所のどちらかをご記入ください。

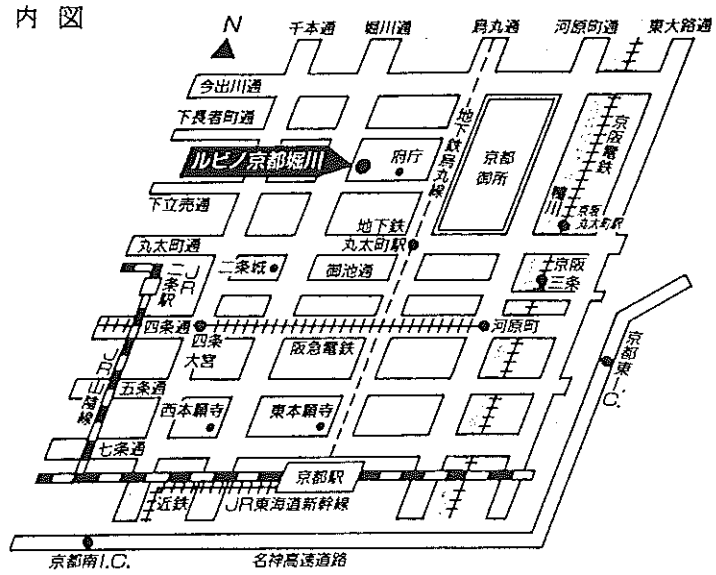
*払込票兼受領書をもって、本年会の領収書とさせていただきますのでご了承願います。

- 参加費** 日本教育情報学会会員 5,000円(事前)・6,000円(当日)
 非会員 8,000円(事前・当日共)
 研究発表論文集 2,000円(注:参加費には1冊分が含まれる)
 研究発表論文集郵送費 500円
 *郵送料の振込がない場合は、「郵送を希望しない」と解釈させていただきます。

申込先 日本教育情報学会第11回年会事務局
 (事務局) ㊄612 京都市伏見区深草藤森町1番地
 京都教育大学 教育実践研究指導センター内
 電話 075-641-9281 内 612,611 FAX. 075-641-9274
 郵便振替口座 01040-9-21966 「日本教育情報学会第11回年会事務局」

宿泊について 別紙のとおり、JTB教育旅行大阪支店のご協力により、宿泊及び交通のご案内をさせていただきます。ご希望の方は同封の申込書により、7月12日までにJTB教育旅行大阪支店にお申込みください。

案内図



懇親会開催

8月17日終了後に懇親会を行いますので、ぜひご参加ください。
 ご参加希望の方は、申込書の余白(500円の横)に「懇親会」とご記入になり、合わせてお支払いください。
 参加費 7,000円

- 市バス JR京都駅より㊄・㊅
 京阪三条駅より㊄
 四条堀川より㊄・㊅・㊆・㊇・㊈
 堀川下長者町下車東側すぐ
- タクシー JR京都駅より約15分
 JR二条駅より約5分
 阪急大宮駅より約5分
 京阪丸太町より約5分
- 地下鉄 丸太町より徒歩約15分
- お車で 名神東インターより、1号線山科東野経由30分
 名神南インターより、1号線東寺経由30分
 ■駐車場は満車の日がございますのでご了承下さい。

Rubino
 ルビノ京都堀川
 京都市上京区東堀川通下長者町
 TEL (075) 432-6161

日本教育情報学会 第11回年会 プログラム (案)

テーマ：「新世紀の教育と情報・コンピュータの可能性」

時間	10:00	12:00	13:30	14:00	15:10	16:30	17:30 S 19:30
日 場	一般研究 1				シンポジウム (公開討論)		懇親会
8月17日	A	メディア教育、教育評価	昼食 理事会	総会	新世紀の教育と情報・コンピュータの可能性 (会場：みやこ)		
	B	情報教育					
	C	教材開発 1					
	D	教育情報、情報処理教育					
	E	ソフト利用学習					
日 場	課題研究			一般研究 2	一般研究 3		
8月18日	A	マルチメディアの教育利用	昼食	A	学校教育実践フォーラム		
	B	新学力観と情報教育		B	情報教育ネットワーク1	B	情報教育ネットワーク2
	C	国際協力と情報教育		C	教材開発2	C	システム開発
	D			D	CM I、データベース	D	学習ソフト開発
	E			E		E	

シンポジウム (8月17日14:00~16:30)

「新世紀の教育と情報・コンピュータの可能性」
 中山和彦 (筑波大学 電子・情報系教授)
 神田泰典 (富士通株式会社 パーソナルビジネス本部長)

課題研究 (8月18日10:00~12:00)

【マルチメディアの教育利用】

発表者氏名	所 属	タイトル
稲葉 一	中部女子短期大学	物理マルチメディア教材作成のためのデータベースの開発
西坂 公典	日本理工情報専門学校	専門学校におけるマルチメディア教育 ~Windowsの風を受けて~
大西 慶一	大阪女子短期大学	マルチメディアの教育への活用方法の考察

【国際協力と情報教育】

発表者氏名	所 属	タイトル
坂原 宣俊	広島YMCA国際ビジネス専門学校	情報リテラシー教育の実践と理論
大隅 紀和	京都教育大学	科学教育の技術移転のための教育情報の活用とフィードバック技法
林 徳治	京都教育大学	情報教育の留学生指導に関する研究

【新学力観と情報教育】

堀田 颯也	西東京科学大学	情報教育を指向した校内研究に求められる要件に関する検討
関 貞雄	関東学院大学	生涯学習体系としての青少年期の教育学習のあり方 - 新学力観と情報教育 -
伊藤 明彦	シニアインストラクタ	自己の意識化を図る「生活学」の提案について
佐々木真理	滋賀県守山北中学校	中学校における自己概念形成のためのカリキュラム
宮田 仁	京都教育大学	新しい学力観による問題解決過程の教材化に関する研究 - 「ハノイの塔」における問題解決過程の分析 -

一般研究 (8 月 17 日 10 : 00 ~ 12 : 00 / 8 月 18 日 13 : 30 ~ 16 : 30)

【メディア教育】【教育評価】

発表者氏名	所 属	タイトル
山崎 展貴	愛知技術短期大学	エンジンシステム学習における視聴覚教育について
林 徳治	京都教育大学	外国人を対象としたプレゼンテーション技法に関する研究
水越 洋	北見学園女子短期大学	インターネットと地域文化 - パーチャル・キャリアの構築 -
宮田 仁	京都教育大学	メディアの特性を生かした教材の設計・評価 - 静止画、動画による問題解決過程の再生刺激 -
井上 尚世	滋賀県総合教育センター	マルチメディアによるCD-ROM教材の開発と評価に関する研究 (II) ROM教材の開発と評価に関する研究 (II)
石出 勉	目黒区立第六中学校	中学校新入生向けの数字基礎学力調査コースウェアの開発と実施
宮武 直樹	法政大学	感性評価と自己評価について

【教材開発】

発表者氏名	所 属	タイトル
脇山 順子	長崎女子短期大学	A/V機器を活用した効果的な食物指導 - 献立作成における食事のイメージ化 -
丹羽恵理子	産能大学	ハイパーテキスト学習のための教材開発
小林 一福	愛知技術短期大学	リレー接点の閉路時に発生する逆スパイク電圧の研究 (II) - シミュレーション -
新木 朗典	愛知技術短期大学	自立型ロボットの製作とメカトロニクス教育への効果
土橋 永一	皇徳大学短期大学部	コンピュータを用いた教材開発と教師の力量形成に関する一考察
村瀬康一郎	岐阜大学	マルチメディアによる地域映像教材の収集と流通について - 全国各地での取り組みを中心に -
野村 文裕	岐阜県輪之内中学校	主体的な学習を支援するコンピュータ活用 - 公民「金融のはたらき」でのマルチメディアの活用 -
浅野 恵子	岐阜県稲束小学校	主体的な学習を支援するコンピュータ活用 - 生活科「バスにのってミニ旅行へ行こう」の実践を通して -
横井 真教	岐阜県海津郡御津町立西江小学校	素材データベースの映像資料を活用したマルチメディア教材の開発
高屋佐智子	岐阜大学大学院	マルチメディアを活用した調べ学習のための教材開発
島 達雄	兵庫教育大学大学院	技術科教育におけるパソコンマルチメディア計画制御の研究
和田 正美	関西学院短期大学	画像型CAIコースウェアの開発
平田 和郎	京都教育大学 学部生	中学校技術・家庭科における「ZAP」教材の作成学習

【情報教育】

堀 恵子	文教大学経営情報専門学校	非情報処理系演習授業における通信ネットワークの利用
正木 幸子	常盤会短期大学	女子短期大学における情報教育の効果測定について
泉 義治	兵庫県川西市教育委員会	災害時の対応行動を支える情報活用能力の育成
大西 慶一	大阪女子短期大学	ワンシートプレゼンテーション能力の育成に関する考察
本郷 健	川村学園女子大学	プログラム作成プロトコル分析法の小学校算数科への応用 (I)
沖 裕貴	京都経済短期大学	教育センターにおける教師教育のあり方に関する一考察
大西 荘一	岡山理科大学	計算機科学実験による少人数情報教育

【教育情報】【情報処理教育】

川島 大司	東海女子大学	情報処理に関する知識調査について
荻野 泰男	兵庫女子短期大学	情報処理の能力と性格との関連についてII
武田 亘明	北摂学園女子短期大学	生涯学習とマルチメディア教育
森辺 寛二	大阪電気通信大学短期大学部	学生による講義評価の研究とその管理システムの開発
吉田 裕午	広島文教女子大学	動的幾何が拓く発想のパラダイム

【教育実践フォーラム】

北浦 米造	大阪府貝塚市立西小小学校	意欲を持ち、自ら学ぶ児童の育成 ～コンピュータを日常的に活用して～
高橋 参吉	大阪府立工業高等専門学校	グラフィックス主体としたプログラミングの教育方法
原田 肇	京都教育大学 加茂町立泉川中学校	中学校教科「図形」分野におけるマルチメディアの活用
野口 博之	京都教育大学 松山小学校	マルチメディアの教育利用について
泉 博夫	大阪府立堺工業高等学校	機械科実習におけるコース別実習について
馬場 英明	大阪府立四条堀北高等学校	情報教育における地域データベース作成の実践
河野 卓也	滋賀県栗東町立栗東中学校	応用ソフトウェアを中心教材とした情報基礎の展開

【CMI】【データベース】

宮地 功	岡山理科大学	産科配置と学習グループ内の友達関係 -まとまりのある学校作りのために-
深川 結司	東京電機大学高等学校	教育データ視覚化システムのプロトタイプ A Prototype of Visualization for Computer Managed Instruction
山本 謙幸	兵庫県三木市立三木中学校	中学校教育を支援するコンピュータ利用について
岩田 玲慧	岐阜県輪之内町立大藪小学校	地域教材データベース「木曾三川・輪中の歴史」の制作
牧野 亮哉	福井大学	技術教育に関する教授及び学習教材のデータベース作成

【システム開発】

宮崎 孝史	京都文教短期大学	自己教育力育成のためのC.A.M.Lシステムの構築
高本 和広	岡山大学	情報処理センター利用案内システムの開発
山下 泰生	関西学院短期大学	ネットワークを利用したプログラミング教育用実習システムの開発
寺田 肇	宝塚市立教育総合センター	主体的学習を促すための環境設計 -情報の送受信を促すシステム開発-

【ソフト利用学習】

山田 信雄	岐阜県各務原市視覚寛むたー	視覚寛むたーにおけるソフト利用分析
中平 浩介	国際学院埼玉短期大学	教育用ソフトウェアを利用した英語学習
西田 友幸	目黒区立第五中学校	教室内ネットワークを利用した中学校特別活動での授業実践
中野 佳昭	大阪府立西成高等学校	シミュレーション・ソフトによる地球システム認識の学習と「学習モデルおよびアトラクター」
中野 佳昭	大阪府立西成高等学校	シミュレーション・ソフトによる学習過程における多層構造関連づけ学習モデル
後藤 勝美	岐阜市立巨根小学校	マルチメディア教材データベースを利用した教育実践に関する一考察

【情報教育ネットワーク】

安藤 久夫	岐阜県生涯学習センター	地域情報ネットワークシステム
成瀬 喜則	富山商船高等専門学校	教育用ネットワークに関する一考察
安藤 忠辰	岐阜県旭ヶ丘中学校	校内メッセージ交換システムにおけるインターネット接続機能の開発 -Campus LinkからのE-mail, news利用-
小坂 享史	岐阜県羽島郡笠松町立下羽栗小学校	インターネットを利用したマルチメディア教材の提供
加藤 真樹	岐阜大学	インターネットによるマルチメディア教材流通の検討
上田 容子	下松市立公美小学校	課題解決学習におけるネットワークの教育的利用のあり方について
堀田 龍也	西東京科学大学	小学校におけるネットワーク環境を利用した授業の可能性と問題点
寺老沢 信一	文京女子大学	パソコン通信体験の授業への取り入れ
西野 和典	大阪府立四条堀北高等学校	インターネットを活用したグループ指導システムの構築

【学習ソフト開発】

竹中 海治	岐阜県立岐阜高等学校 (18日15:10~16:30に希望)	家庭における自主学習を助ける教材学習
久世 均	岐阜県教育委員会	運動概念形成支援システムによる効果的指導法の研究
堀 康廣	京都市立永松記念教育センター	データベースを利用した歴史探検ソフトの開発 -文部省開発委託ソフトについて-
田中 正己	岐阜県教育センター	小学校用導入教材CD-ROMの開発
見世 ちづる	鳥取県立米子西高等学校	高等学校家庭科教育におけるマルチメディア環境の学習を目的としたソフトウェアの開発

このプログラムは本日現在の予定ですので、都合により、一部に変更・追加・中止の場合がありますことを予めご了承ください。

研究会開催のご案内

先にもお知らせいたしました但、同封のように6月24日（土）に研究会を開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマ マルチメディア映像教材の流通

- 講演内容
1. インターネットを利用した流通 加藤 直樹（岐阜大学）
 2. パソコン通信を利用した流通 秦 隆博（日本アイ・ビー・エム）
 3. CD-ROMを利用した流通 若山皖一郎（東京電機大学）

日時 1995年6月24日（土）13:00～17:00

会場 日本アイ・ビー・エム箱崎事業所（東京都中央区日本橋箱崎町19-21）

参加費 会員 5,000円／非会員 8,000円（資料代を含む）

研究会開催報告

去る5月27日（土）に「これからの教育と教育情報活用およびマルチメディアの役割を考える」をテーマとした研究会が、京都教育大学教育実践指導センターを会場に開催されました。

当日は、近畿圏以外からの参加も多数あり、100名を超える参加者のもと、後藤忠彦岐阜大学教育学部長から「教育施策の方向とマルチメディア利用」と題した基調講演がなされ、20件にわたる研究発表が活発になされました。また、終了後の懇親会も盛大に行われ、会員各位の情報交換も図られました。

事務局を担当された京都教育大学教育実践指導センター各位には心からお礼申し上げます。

年会費お支払いのお願い

3月に1995年度会費の振込用紙をお送りいたしました但、まだ手続きがお済みでない方がいらっしゃるようです。

本学会は、会員の皆さまからの会費によって運営されております。学会の発展のためにも、主旨ご理解の上、お早めに手続きをいただきますようご協力をお願いいたします。

また、お知り合いの方で本学会の活動にご関心のある方がいらっしゃいましたらお知らせください。事務局より案内書を送付させていただきます。